



# ひがしとよなか だより

学校目標 豊かな心を持ち、よく考え、自分の力で生きぬく子ども

令和7年(2025年)度12月号

豊中市立 東豊中小学校

校長 河上洋介

## かがやけひがとよスマイル

10月22日(水)の朝の時間に、児童集会があり、各委員会の前期委員長さんからメッセージがありました。美化委員長さんからは、「もし落としても持ち主に戻るので、持ち物には名前を書いてほしいです。」とのメッセージがありました。どの委員長さんも立派に言うことができているし、聞いている子どもたちも、とてもよい姿勢で静かに聞くことができている、立派でした。そして、10月29日(水)の朝の時間には、今度は後期委員長さんからのメッセージがありました。前期の反省をふまえて、それぞれの目標や活動内容が発表されました。図書委員長さんからは、「みんなでほっこり図書館にしましょう。」とのメッセージがありました。最後に代議員さんから、後期の活動目標「みんながやさしく豊かな学校～かがやけひがとよスマイル～」の発表があり、「みんなが心地いい学校にするために、あいさつと笑顔を大切にしましょう。」とのメッセージで締めくくられました。その後、この日に連合音楽会に出演する6年1組から歌の発表がありました。「大地の歌」という合唱曲。「君といつもいつも乗り越えてきたよね」と歌詞をていねいに歌っていたので、6年1組の子どもたちの気持ちが伝わってきました。連合音楽会は、豊中市の小学校が、曾根にある文化芸術センターに集まってお互いの発表を聞きあう行事です。3年に1回、出演する機会が回ってきます。

## 第十五中学校職場体験について

10月28日(火)から30日(木)まで、第十五中学校の2年生3名が本校で職場体験をしました。生徒の感想を紹介します。「教室に行ったときに、子どもたちがすごく明るく楽しく話しかけてくれた。」「子どもたちがとても優しく困っていたら助けてくれた。」「みんなめっちゃ話しかけてくれた。」3人とも本校の卒業生でしたが、在学していたときは違う新しい気づきがあったようです。

## 第2回運営協議会の報告について

10月8日(水)の18:30~19:30に多目的室にて第2回運営協議会を開催しました。

事務局として校長と教頭、委員7名の出席がありました。まず、4月に5、6年生が取り組んだ全国学力・学習状況調査等の結果報告をしました。委員からは、タブレットを活用することについて、文章を早く打てるし書き直しも簡単にできるといったメリットがある一方、すぐにAIが答えを出すので、子どもたちの考える力や、もっと知りたいと思う好奇心が育たないということがあるのではないかとといった意見や、新型コロナウイルスの影響で授業時間が十分に取れず、学習内容についての基礎的理解が不十分になっていることがあるのではないかと、といった意見が出されました。次に、地域、保護者、学校の協働による取組みにかかる熟議を行いました。今年度のボランティアによる5、6年家庭科の授業支援は、これまでに23回実施され、のべ122人の地域、保護者の協力が集まったとの報告がありました。そして、このような授業支援をさらに広げていくことが話し合われました。ボランティアの人数の割振りや、急な欠席連絡等をどのようにするのか、といったことが話題になりました。次回の運営協議会は2月に実施予定です。

## 薬物乱用防止教室について

10月15日(水)の4時間目に、6年生を対象とした薬物乱用防止教室が行われました。講師は、本校の学校医である、薬剤師の中西美慧さんでした。初めに、薬剤師の仕事について紹介いただきました。子どもたちから見える、町の調剤薬局や病院での仕事だけでなく、見えないところでは、保健所や新薬の研究といった仕事がある、といったお話がありました。次に、薬物の危険性について説明していただきました。大麻を売っている人は相手に断られることを前提に話しかけてくるので、会話をせず逃げる、何かあったら大人に相談すること、といったお話もありました。

<連絡やお願い>

・小学校スクールカウンセラー福嶋さんの次回派遣日は12月12日(金)です。その次は年明け1月16日(金)です。面談希望がありましたら担任あてお申し出ください。